

Crisis & Risk Management Society of Japan

HOME	設立趣旨	会 則	役員・組織図	海外交流活動	会長挨拶	学会誌目次	入会案内	リンク
------	------	-----	--------	--------	------	-------	------	-----

What's new

◆2012年度第21期年次大会・会員総会開催

new

開催日:2012年5月12日(土) 9:30~17:30

会 場:インターリスク総研 会議室

東京都千代田区神田駿河台4-2-5 御茶ノ水NKビル

参加費(資料代):会員:2000円、一般:3000円、学生:無料

後 援:東京理科大学総合研究機構危機管理・安全科学技術研究部門

インターリスク総研、BCI日本支部、一般社団法人BCMSユーザーグループ

スケジュール (20分間報告 10分間質疑応答)

9:30 開会 挨拶 高梨智弘会長

午前の部:

自由論題報告 司会:平塚常任理事

9:40~10:10 「モンゴルの国連加盟をめぐる台湾との関係(1946年~1961年)」

ダグワ・オチル ボムダリ(国士舘大学大学院政治学研究科政治学専攻博士課程)

10:10~10:50 「東日本大震災初動における実績と課題

―海自と米海軍の活動現場から―下平拓哉(海上自衛隊)

10:50~11:20 「海外での医療リスク」

安藤裕一(インターナショナルSOSジャパン株式会社)

11:30~12:15 会員総会

昼食休憩

午後の部:

公開シンポジウム(13:00開場 13:30開演)

統一論題 「今こそ事業継続を―3.11、ISO国際標準化に対応して」 司会:篠原理事

13:30 趣旨説明: 原田泉理事長

13:40~14:10 「大震災によるBCMの見直し」

金子美和子(インターリスク総研 上席コンサルタント)

14:10~14:40 「防災拠点となる街区と安全なライフラインづくりの必要性」

増田幸宏(豊橋技術科学大学大学院准教授) 平塚三好(東京理科大学)

14:40~15:10 「社会セキュリティと事業継続の国際標準化」

飛嶋順子(インターリスク総研 主任研究員)

15:10~15:40 「社会連携型事業継続の必要性和物理的代替対策主眼の克服」

西尾晋、木村栄宏、藤谷登 (千葉科学大学博士課程)

休憩

16:00~17:30 パネルディスカッション:「これから日本の事業継続をどうするか」

コーディネーター: 原田理事長

パネラー: 篠原理事、金子氏、増田氏、西尾氏

閉会挨拶: 開催者代表 篠原理事

18:00~ 懇親会 参加費:5000円

なお、一般の方で参加ご希望の方は、氏名、所属、メールアドレス、懇親会参加の有無を明記の上、FAXで日本危機管理学会事務局(03-5227-6261)へ5月7日までに申し込みください。

◆2012年度日本危機管理学会第1回常任理事会

new

日時:2012年4月5日(木) 17:00~18:30

会場:日本危機管理学会 事務局

出席者:高梨会長、池田副会長、石崎福会長、鈴木副会長、原田理事長、小淵常任理事、平塚常任理事

議事内容

- 1、2012年度第21期年次大会について
報告者、スケジュール等の確認
総会承認事項
学会賞の選出

◆2011年度日本危機管理学会第8回理事会

new

日時:2012年3月9日(金) 17:00~18:00

会場:日本危機管理学会 事務局

出席者:高梨会長、池田副会長、鈴木副会長、原田理事長、小淵常任理事、平塚常任理事、酒井理事、辻本理事

議事内容

- 1、2012年度第21期年次大会について
報告者の確定等
- 2、『危機管理研究』第20号に関し、編集委員から進捗状況の報告

◆クライシス研究会(安全保障研究部会)開催される

new

クライシス研究会が、大東亜戦争開戦70周年シンポジウムとして「大東亜戦争とは何か—開戦経緯を中心に—」をテーマに2012年2月24日(金)に国士舘大学世田谷キャンパス梅ヶ丘校舎34号館B-301で開催された。



◆2012年度第21期年次大会・会員総会開催予定

開催日:5月12日(土)

会場:インターリスク総研 会議室

東京都千代田区神田駿河台4-2-5 御茶ノ水NKビル

統一論題:「今こそ事業継続を—3.11、ISO国際標準化に対応して」

報告希望者募集:

第21期年次大会で報告希望の会員は、テーマ、要旨(400字程度)、氏名、所属、連絡先を明記し日本危機管理学会事務局宛にFAX(03-5227-6261)で2012年2月末までに送付する。また、各研究部会からの推薦も同日まで受け付ける。

◆クライシス研究会(安全保障研究部会)開催予定

クライシス研究会が、大東亜戦争開戦70周年シンポジウムとして「大東亜戦争とは何か—開戦経緯を中心に—」をテーマに下記のように開催されます。

主催:公益財団法人偕行社

共催:日本危機管理学会、軍事史学会

日時:平成24年2月24日(金)13:00~17:00(開場:12:30)

場所:国土館大学世田谷キャンパス梅ヶ丘校舎34号館B-301

基調講演:波多野澄雄教授(筑波大学人文社会研究科)

パネリスト:

池田十吾教授(国土館大学政治学研究科)

山崎志朗教授(首都大学東京社会科学部研究科)

森山 優教授(静岡県立大学国際関係研究科)

◆「東日本大震災後の教訓を踏まえた事業継続マネジメント(BCM)有効性向上への提言」

日本危機管理学会(原田理事長、篠原理事)が執筆に加わった「東日本大震災後の教訓を踏まえた事業継続マネジメント(BCM)有効性向上への提言」完成しました。

<http://www.bcijapan.jp/documents/BCMVer.-1.pdf>

ご参考にしてください。

◆2011年度日本危機管理学会第7回理事会

日時:2012年1月23日(月) 17:30~18:30

会場:日本危機管理学会 事務局

出席者:高梨会長、石崎副会長、鈴木副会長、原田理事長、小淵常任理事、平塚常任理事、酒井理事、辻本理事、篠原理事

議事内容

1、2012年度第21期年次大会について

開催日:5月12日(土)

会場:インターリスク総研 会議室

東京都千代田区神田駿河台4-2-5 御茶ノ水NKビル

統一論題:「今こそ事業継続を—3.11、ISO国際標準化に対応して」

報告希望者募集:

第21期年次大会で報告希望の会員は、テーマ、要旨(400字程度)、氏名、所属、連絡先を明記し日本危機管理学会事務局宛にFAX(03-5227-6261)で2012年2月末までに送付する。また、各研究部会からの推薦も同日まで受け付ける。

2、『危機管理研究』第20号に関し、編集委員から進捗状況の報告があった。

3、クライシス研究会(安全保障研究部会)が大東亜戦争開戦70周年シンポジウム

テーマ:「大東亜戦争とは何か—開戦経緯を中心に—」

主催:公益財団法人偕行社

共催:日本危機管理学会、軍事史学会

日時:平成24年2月24日(金)13:00~17:00(開場:12:30)

場所:国土館大学世田谷キャンパス梅ヶ丘校舎34号館B-301

4、日本危機管理学会(原田理事長、篠原理事)が執筆に加わった「東日本大震災後の教訓を踏まえた事業継続マネジメント(BCM)有効性向上への提言」が紹介された。

5、高梨会長が執筆に加わった経済産業大臣に宛てた「知の経営を普及する23人会」の『中小企業経営のファンダメンタルズ改革による元気な社会』提言の紹介があった。

[◆2011年度の記事はこちら](#)

[◆2010年度の記事はこちら](#)

[◆2009年度の記事はこちら](#)

[◆2008年度の記事はこちら](#)

[◆2007年度の記事はこちら](#)